

平成27年度子ども議会(中学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席番号	学校名	タイトル	質問事項	回答要旨	担当課	答弁者	再質問	再質問の回答
1	1	明戸中学校	深谷市ふるさと納税の返礼品について	<ul style="list-style-type: none"> ・最近、テレビや新聞などで全国のふるさと納税について耳にすることが多く、深谷市でもふるさと納税制度を実施していることを知りました。 ・市では、返礼品の品をエントリーされた特産品の中から国民投票で決定するという全国初の試みを行ったそうですが、なぜそのようなことを考えたのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1点目は、市の地域資源を効果的に情報発信するのに有効な手段になると考えたからです。地域にはたくさんの宝、すなわち地域資源が潜んでいるのではないかと。それを掘り起こして、磨き上げ、情報発信できれば、深谷の魅力をこれまで以上に伝えることができると考えました。 ・2点目は、実際に寄附を行う全国の方々の意向をお礼品選定に反映したかったからです。また、お礼品選定に参加していただくことで、深谷市のふるさと納税制度に愛着をもっていただけたらと考えています。 	企画課	企画財政部長		
2	3	東京成徳大学深谷中学校	深谷市誕生10周年に関連してについて	<ul style="list-style-type: none"> ・平成18年1月1日に1市3町が合併し、平成28年1月1日には合併から10年という節目を迎えます。これを記念し、市歌の制定など様々な事業が行われています。 ・この合併は国が強力に推進したことが背景にあり、合併により経費の削減や広域的な問題に対応できるなどの期待があった一方で、地域の歴史・文化などの個性が薄れ、地域への愛着が損なわれる心配もありました。 ・そこで、10年を経過するにあたり、合併によるメリット、デメリットの検証をしていましたら教えてください。また、デメリットの解決策があれば教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・合併により、財政基盤を強化するとともに、人件費などの共通経費の削減を行うことができました。さらに、合併特例債などの国からの財政支援措置を効果的に活用できたことが、合併のメリットと考えています。 ・デメリットとしては、課題として強いて挙げると、合併による財政支援措置により一時的に膨れ上がった財政規模も今後縮小することが想定されることです。そのため、財政規模の適正化を図り、社会環境の変化と市民ニーズを反映し、より成果を重視した行政運営を展開していくことが重要であると考えています。 	企画課	企画財政部長		
3	5	花園中学校	5年後の東京オリンピックについて	<ul style="list-style-type: none"> ・5年後の東京オリンピックで、日本中が徐々に盛り上がりを見せています。若い世代の活躍はとて楽しみで、日本にも大きな経済効果があると報道されています。 ・そこで、東京オリンピックを実施することでどんな経済効果がもたらされるのか。深谷市ではオリンピックに関わる事業を実施するのか。深谷市にもたらされる経済効果はどんなものか。お尋ねします。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京オリンピックにおける経済効果は、大会の直接経費で3兆円。すべての関連事業も合わせれば20～30兆円といわれています。 ・市では、バレーボール競技キャンプ地として他市町村より早く平成26年9月に立候補しており、深谷ビッグタートルとアクアパラダイスパティオを会場として予定しています。パティオ多目的広場にはビーチバレーボールコートを設置予定で、すでにオランダチームが視察しています。 ・深谷市への経済効果としては、マスコミに取り上げられて市のPRもでき、選手団等が市内に滞在することで宿泊や観光客が増えると考えられます。加えて、世界に深谷市の良さを知ってもらい、キャンプ時には皆さんの温かいもてなしによって国際交流に発展できれば、大きな成果につながると考えています。 	生涯学習スポーツ振興課	教育部長	視察団が来たとお話ですが、今後、視察団が来る予定はありますか。	【教育部長】今のところ、他のチームの具体的な視察予定はありません。今後も様々な国のチームが来てくれるよう、PRに努めてまいります。
4	7	川本中学校	今後の深谷市の小中一貫教育について	<ul style="list-style-type: none"> ・川本地区では、小中一貫教育を始めて4年になり、授業参観や部活動体験、中学校の先生による授業なども行い、中一ギャップもなく元気に不登校ゼロで登校しています。 ・このメリットを川本中1校だけで享受するのではなく、市全体に広めていくべきではないでしょうか。 ・市では小中一貫教育をどのように広めていくのか、今後の計画などを教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・川本中学校区3校では、平成24、25年度に小中一貫教育に取り組み、小学校から中学校へのなめらかな接続について学習方法や授業規律の研究、小中学生の交流活動の推進、先生方の交流授業などを行いました。 ・これにより、学力の向上、中1ギャップの解消、不登校生徒の出現率の減少が見られました。 ・こうした成果の見られた工夫を取り入れ、平成26年度から、市内全ての小・中学校で小中一貫教育に取り組んでいます。 ・教育委員会では、教員研修会を開催したり、市内の先生方と協力し「つなぎ教材集」を作成・配布したり、他校の先生方の授業を参観しやすくする工夫をしました。 ・今後も、川本中学校区での研究成果を活かして、9年間の学びと育ちの連続性を重視した深谷市独自の小中一貫教育の取組を進めてまいります。 	学校教育課	教育長		
5	9	岡部中学校	深谷市の防災対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・最近日本では、たびたび地震が起こっています。 ・そこで、岡部中では年に3回避難訓練を行っています。 ・市では、どのような対策を行っているのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市では万が一の災害への備えとして「地域防災計画」を作成し、防災対策に取り組んでいます。この計画では、避難所や避難場所、食料などの備蓄、各防災機関や市職員の役割分担、災害発生時の応急対策活動などを定めています。 ・避難訓練を定期的に行うことは、いざという時にとても有効です。 ・市は、総合防災訓練を実施することにより、市民への防災意識の向上を図っており、今後も防災対策に積極的に取り組んでまいります。 	総務防災課	総務部長		

平成27年度子ども議会(中学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席番号	学校名	タイトル	質問事項	回答要旨	担当課	答弁者	再質問	再質問の回答
6	11	上柴中学校	「子ども達が年齢に関係なく、勉強したり、遊んだりする場をもうけていただきたい。」という提案について	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校から学年が上がるにつれ外遊びが減り家でゲーム、中学・高校生になればお金を使った遊びになり、お金や人間関係のトラブルが起こりやすくなります。これは、「コミュニケーション」ととれていないからだと思えます。 ・そこで私は、「ころざし深谷科学塾」や「ころざし深谷国際塾」での、小中学生と一緒に学び会話をするといい経験の思い出しました。 ・この経験から、夏、冬休みに子ども達が年齢に関係なく一緒に学び遊ぶことで、多くの友達ができ、コミュニケーションを取ることでトラブルを乗り越えて成長できると思えます。 ・年齢を超えた大きい輪のある深谷ができるよう、「子ども達が年齢に関係なく、勉強したり、遊んだりする場をもうけていただきたい。」と提案します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市では、「ころざし深谷科学塾」や「ころざし深谷国際塾」を実施しているほか、小中一貫教育を進めており、小学生と中学生の交流を行っています。 ・ご希望の場の提供については、多くの公民館の中に図書室などがあり、さまざまな学年の方が利用することが可能です。 ・また、公民館では、年間を通し様々な行事を行っています。 ・このような場を活用することで、お互いのコミュニケーションを図り、たくさんの友人をつくっていただければと思います。 	子ども青少年課	子ども未来部長		
7	13	南中学校	深谷市の地震などの自然災害に対する防災について	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災では深谷市でも震度5が観測され、私たちに忘れてはならない災害となりました。4年以上たった今でも復興活動が続いています。 ・2041年までの間に、関東でも震災が起こる可能性が高いとの予想も耳にします。 ・そこで、市民が、震災は他人事でなくいつ襲われるかわからない脅威としての意識を高く持つべきだと思います。 ・そのために、市全体としてどのような防災のための活動を行っていますか。また、中学生も協力できる防災活動はありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市ではハザードマップを作成し、平成26年3月に各家庭に配布しました。 ・ハザードマップには、地震に関する知識や様々な防災対策が記載されているので、ハザードマップを活用して、防災対策に役立ててほしいと思います。 ・市の備蓄以外で、家庭においても飲食物品の備蓄をお願いします。地域の防災訓練への参加も防災知識を高め、いざというときに役立ちます。 	総務防災課	総務部長		
8	15	豊里中学校	深谷市で行っている不審者対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・最近、市内で子どもを狙った不審者を目撃したという情報がよくあります。豊里地区では耳にしませんが、不審者の情報を聞くたびに不安になります。 ・このことに対し、市ではどのような対策をとり、安全確保しているのか教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年度に「深谷市通学路安全対策連絡会」を立ち上げるなど、学校・家庭・地域と連携した、様々な取組を推進しています。 ・様々な団体に協力いただき、不審者が出そうな場所や時間に合わせて、防犯パトロールを実施しています。 ・全ての小学校にスクールガード・リーダーを配置するとともに、学校応援団の見守りボランティアなど多くの地域の方々に協力いただき、見守り活動を行っています。子ども110番の家も設けています。 ・不審者から身を守る方法として、地域の皆さんが力を合わせて自分たちの住む地域を守っていくことも大切です。 ・市としては、皆さんが安心して生活できるように、引き続き、学校、家庭、地域と連携をし、不審者被害の未然防止を図り、安全体制の強化に努めてまいります。 	学校教育課	教育長	子ども110番の家が、実際に使われた例はありますか。	【教育長】 子ども110番の家は、PTAが中心となり発足しました。今まで、特別大きな事例の報告はありませんが、報告が上がっていない例もあるかもしれません。今後も、ネットワークを駆使しながら、安全体制の構築に努めてまいります。
9	17	藤沢中学校	深谷市の交通環境の整備について	<ul style="list-style-type: none"> ・藤沢中は学校全体で交通事故ゼロを目指しており、その中で、事故は身近にあり思ったより多くの事故が起きていることを知りました。 ・身近で考えると、下校時や遊びに行った帰りは暗くて外灯が少ないので、道がよく見えないことが多いです。また、スピードを出して進行する車にも危険を感じます。 ・そこで、暗いところには外灯を増やす。大きな道にはおねぎのマーチなどのメロディーロードを作り、ドライバーに深谷市をPRするとともに、安全を啓発してはいかがでしょうか。 ・私達中学生も、一人ひとり安心・安全への意識を高めていきたいと思えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外灯は少しでも多く設置したいのですが、外灯を増やすと電気料金も増加するので、新規設置には十分な検討が必要です。そのため、LED灯への交換など、道路が明るくなるように工夫してまいります。 ・メロディーロードは大きな音が発生することから、人家のない場所で演奏時間も取れる距離も必要で、山の中の道路などに設置することが一般的なため、市内の設置は難しいと考えています。 ・今後も、交通安全の啓発を行ってまいります。 	道路管理課	都市整備部長		
10	19	深谷中学校	深谷駅周辺および深谷市役所周辺の整備について	<ul style="list-style-type: none"> ・私は毎朝、市役所の前を通って登校します。そこで、駅・市役所周辺の道路等に整備が行き届いていないことに気がきました。 ・細い道に入ると排水溝の蓋が外れかけていたり、車道と歩道を区別する白線がなかったりします。また、交通量が多く見通しが悪い場所に信号がなかったり、川の堤防がもろくなっていたりします。 ・通学路ですが危険な道を通らなければならないので、通学路を変更し遠回りすれば子供が大変です。 ・市ではどのような対策を行っていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷駅周辺は、区画整理事業の進捗を図ることで道路整備を行ってまいります。 ・その他の周辺道路については、自治会要望による整備、市民からの通報やパトロールにより危険箇所を排除してまいります。 ・信号機や白線の設置は、警察の仕事なので、皆様の声を基に要望してまいります。 	道路管理課	都市整備部長		

平成27年度子ども議会(中学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席番号	学校名	タイトル	質問事項	回答要旨	担当課	答弁者	再質問	再質問の回答
11	21	幡羅中学校	コンポスト化による生ゴミ削減について	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷市では定期的にゴミが収集されゴミ収集所も綺麗ですが、ゴミの発生により環境汚染や地球温暖化など深刻な問題があります。 ・市でもリサイクル活動を行っているようですが、ゴミの削減にはまだ不十分です。 ・そこで、市内の小中学校で発生する生ゴミを、コンポスト活動により削減を図ってはいかがでしょうか。各学校にコンポストを設置することで排出量は大幅に削減でき、できた物は堆肥として学校の花壇などに使用できます。 ・東日本大震災における被災地の仮設住宅でもコンポスト活動を行っており、そこでは「人と人をつなげるツール」としても活かされています。 ・将来的には各家庭でもコンポスト活動ができればゴミも激減すると思います。 ・市では、包装容器のリサイクルだけでなく生ゴミの削減についての政策を考えていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市では、合併前にコンポスト容器及び家庭用の電動生ゴミ処理機の購入補助制度を実施していましたが、現在は2つの補助は行っていません。また、市内の小中学校8校に電動生ゴミ処理機を設置していますが、現在は、上柴東小・深谷小・藤沢中の3校に設置、実際は上柴東小のみ稼働しています。 ・新たな設置は、設置スペース・堆肥化するまでの悪臭及び害虫への対策等、多くの課題があります。まず、皆さんに給食をしっかり食べてもらい食べ残しを減らすことが、大切と考えます。 ・市としては、「使い切り・食べ切り・水切り」の『3切り運動』への更なる協力をお願いと、減量化対策をあらゆる角度から模索し、皆さんにご協力いただきながら最善な方向へ推進していきたいと考えています。 	環境衛生課	環境水道部長	現在、1校だけコンポスト活動を行っているとのことですが、その1校は今後も継続していくのですか。	【環境水道部長】 現在のところ継続していく予定ですが、機械が老朽化しているのので、故障した時点で撤去する予定となっています。
12	2	明戸中学校	深谷市内の人口減少地区の町おこしについて	<ul style="list-style-type: none"> ・5月号の広報をみて、花園地区にアウトレットモールを建設することを知りました。たくさんの人を呼び込むことができ、よいと思います。 ・それに比べ、私の住む明戸地区を含め、市内には過疎化が進んでいる地域もあり心配です。 ・花園地区のアウトレットモール建設以外にも、何か人口を増やせるような対策を考えているのですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少については、明戸地区のみならず市全体で減少傾向にあり、全国的に避けて通れない問題であると認識しています。 ・現在、国が人口減少対策として推進している「地方創生」の取組とも連携し、「人口ビジョン」及び「総合戦略」の策定に向け、準備を進めています。 ・市では、活性化の取組の一つとして、「花園IC拠点整備プロジェクト」を推進している他、ふっかちゃんを活用した市のPRとして、深谷の魅力を発信しており、市の知名度の向上やイメージアップに大きく貢献しています。 ・これらの取組を進めながら、今後、更に明戸地区も含めた市全体の人口減少対策について、行政だけでなく、地域の皆さんと協働による取組により、オール深谷で市の活性化、人口減少対策に繋げてまいりたいと考えます。 	企画課	企画財政部長		
13	4	東京成徳大学深谷中学校	深谷駅周辺地域の再開発について	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、深谷駅北口から旧中山道、市役所へと続く地域は、商店の移転が進んでおり、また、新しい市役所の建設事業も着々と進んでいるようです。 ・こうした中、深谷市役所第2庁舎の跡地が、公募型プロポーザル方式により売却されると聞きました。中心市街地なので、市の顔となる魅力的な施設が建設されるとよいと思います。 ・このような一連の動きは、中心市街地の再開発計画に基づくものと考えます。 ・そこで、深谷市役所第2庁舎の跡地利用も含め、深谷駅周辺の中心市街地の再開発計画がどのようになっているか教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷駅北口周辺は、区画整理事業を市で実施しています。 ・旧中山道周辺地域でも、区画整理事業を実施しており、土地の有効利用が進み中心市街地も活性化されつつあります。 ・第2庁舎の跡地利用は、本市の顔にふさわしい魅力的な市街地形成のための有効活用を図ってまいります。 ・中心市街地の再開発については、区画整理事業を進めながら、市・地域の住民・民間事業者が連携し街づくりを進めてまいります。 	区画整理課	都市整備部長		
14	6	花園中学校	アウトレットモールの建設に伴う交通機関の整備について	<ul style="list-style-type: none"> ・花園地域に大型アウトレットモールが建設されるという話を伺いました。 ・アウトレットモールには多くの人車が来場すると予想されますが、周辺の道路で交通渋滞が発生すれば、住民の生活に支障が出るのは否めません。 ・近くには小・中学校があり、子どもやお年寄りも多いです。また、花園地域の道路は歩道整備も十分ではありません。このような状況では、今までどおりの生活は難しいと思います。 ・花園地域の交通機関の整備について、どのようにお考えですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・花園IC拠点整備プロジェクトは、今後の深谷市を元気にしたい思いから始まっています。 ・交通対策については、埼玉県や警察と協議をしており、地元の住民への影響を考慮した交通対策を計画しています。具体的には、周辺の道路拡張や信号機の設置などで対応し、また、通学路などへ車が入らないよう標識や交通誘導員による誘導なども検討しています。 ・市民をはじめ市外から訪れた方にも、深谷の魅力を満喫していただけるようなプロジェクトにしたいと考えています。 	産業拠点整備室	産業拠点整備特命監	鉄道やくるリンでアウトレットを訪れる人もいると思いますが、これらの運行に変化はありますか。	【産業拠点整備特命監】 秩父鉄道については、アウトレットに隣接する場所に新駅が設置されます。市外からの路線バスも考えています。こうしたことにより、市全体への波及効果と、秩父をはじめ県北全体の活性化につなげたいと考えています。
15	8	川本中学校	深谷市で有名な偉人PRについて	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷市には、渋沢栄一翁や畠山重忠など有名な偉人がいますが、もう一人、藤田貞資という偉人がいます。この人は、和算を広めた人です。 ・この藤田貞資に対して、市ではどのようなアピールをしていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・藤田雄山貞資先生顕彰会が平成13年に発足し、合併前の川本町時代から現在に至るまで、活動を続けています。 ・顕彰会の協力もいただきながら、企画展での人物紹介や市の広報紙での紹介記事の掲載など、市の事業において藤田雄山の紹介を行っています。 ・今後も郷土の偉人の紹介を続けて行うことで、若い方達の励みや、ふるさとである深谷への理解を深めていただけるようにしてまいります。 	文化振興課	教育部長		

平成27年度子ども議会(中学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席番号	学校名	タイトル	質問事項	回答要旨	担当課	答弁者	再質問	再質問の回答
16	10	岡部中学校	岡部中学校のトイレについて	<ul style="list-style-type: none"> ・一昨年の大雪で被害を受けた駐輪場を新しくしていただき、感謝します。 ・私たちの学校では、無言清掃を行い、毎日一生懸命掃除していますが、トイレのにおいや汚れがなかなか消えません。 ・ぜひ、岡部中のトイレをきれいにしていただけないでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・岡部中学校については、平成5年度から平成9年度にかけ、校舎の大規模改修に併せトイレの改修を行っています。 ・市内には多くの学校があり早急な全面的改修は難しいですが、臭いの原因となっている「排水口」や「便器の水漏れ」など、小規模な改修については早急に対応したいと思います。 	教育施設課	教育部長		
17	12	上柴中学校	上柴地区の電灯状況について	<ul style="list-style-type: none"> ・上柴地区には、アリオや日赤があり夜でも自転車や歩行者がいますが、そのわりには電灯が少ないように思います。 ・特に住宅が並ぶ地区では暗い所が多く、私も夜自転車で、前にいた人と当たりそうになりハラハラしたことがあります。 ・こうしたことから、上柴地区の電灯の状況を見直し、改善してほしいと思います。 ・私たちも、地域の安全マップのように、電灯が必要な場所を探すなどできたらと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電灯は少しでも多く設置したいのですが、電灯を増やすと電気料金も増加するので、新規設置には十分な検討が必要です。 ・そのため、LED灯への交換など、道路が明るくなるように工夫してまいります。 ・また、夜間の交通事故防止対策として、ライトの点灯や反射材の着用などを呼びかけており、今後もこうした啓発活動を行っていきたく考えています。 	道路管理課	都市整備部長		
18	14	南中学校	砂ぼこり防止の取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷市は全国有数の農業都市で、ねぎやほうれんそうなど特産物が多く、私の家や学校周辺にも広い畑がたくさんあります。 ・しかし、風の強い日には畑から砂ぼこりが舞い上がり、先が見えない程になることもあります。外に洗濯物も干せず、学校の窓の外が一面茶色になったこともあります。 ・この砂ぼこりについて、市ではどのような対策を行っていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに市が行ってきた対策は、緑肥の播種、中低木の植樹、防風ネットの設置などですが、これらの対策は、効果はあるが地域全体として見れば以前に比べて確実に砂ぼこりの発生が減少しているという効果を実感することができない状況です。 ・市としても根本的な解決策が見当たらないという状況ですが、今後も、有効な方策を調査・研究してまいります。 	農業振興課	産業振興部長	私たち住宅街に住む市民が協力できることはありますか。	【産業振興部長】 地元の方とともに協議会を立ち上げ、意見を聴きながら進めています。根本的な解決法がない状況なので、よいアイデアがあれば自治会長などに教えてほしいと思います。
19	16	豊里中学校	深谷市の地震対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・最近は何の地域でも地震が発生しています。今後も、大きな地震が発生すると聞きました。 ・そこで、市では、今後大きな地震が起こった場合、どのような対策を考えているのですか。具体的に教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市では、地震による災害から一人でも多くの生命や財産を守るために、市内69か所の避難所の指定、食料や飲料水、生活必需品、防災用資機材の備蓄を進めています。 ・昨年大雪の影響で、「自助」、「共助」、「公助」が連携を図っていくことが大切であると再確認しました。 ・市でも「共助」として、自主防災組織の結成を進めています。 ・地域の自主防災組織の防災訓練に参加し、実際の地震に備えてほしいと思います。 	総務防災課	総務部長		
20	18	藤沢中学校	レンガのPRと活用法について	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、深谷の三偉人が市内外でも知られるようになり、深谷市への関心も高まっています。 ・そこで、特産品であるレンガを身近に感じてもらうため、色々な場所にレンガのオブジェを置いたり、深谷駅などにも、レンガとその歴史を展示すればよいと思います。 ・また、富岡製糸場で有名な富岡市とも連携を求めていくとよいと思います。 ・私は深谷市が大好きで、全ての市民が深谷市に住んでいることを誇りに思うようになってほしいので、「レンガといえば深谷市」というイメージを定着させたいと考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・かつて深谷市上敷免にあった煉瓦工場で作られたレンガは、日本の近代化に大きく貢献しました。 ・今は深谷ではレンガが作られていませんが、当時の煉瓦製造施設の一部は文化財として保存され、遠方からも見学者が訪れています。 ・富岡市などとの広域連携によっても、レンガのまちとしての深谷を内外にアピールしたいと考えています。 ・旧煉瓦製造施設や市内の煉瓦建物などの歴史的景観をまちづくりに活かしていくとともに、深谷のレンガとその歴史についてPRを行い、市民が深谷市に誇りをもてるようなまちづくりを進めていきたく考えています。 	文化振興課	教育部長		

平成27年度子ども議会(中学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席番号	学校名	タイトル	質問事項	回答要旨	担当課	答弁者	再質問	再質問の回答
21	20	深谷中学校	深谷市民の選挙への関心について	<ul style="list-style-type: none"> ・最近、ニュースなどで選挙の投票率の低下を耳にします。調べたところ、深谷市ではH25.7月の選挙で投票率が47.38%で県内でもあまりよくないと感じました。 ・このような状況を打開するためには、子供から大人まで政治に関心を持てるような活動が必要であると考えます。 ・この子ども議会も政治に関心を持つ有益な活動と思いますが、これ以外に何か活動しているのかお聞かせ下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・投票率向上の取り組みは、常時啓発として、「明るい選挙推進話し合い講座」や小・中・高校生を対象にしたポスターコンクール、成人式での啓発冊子配布などがあります。 ・選挙時啓発としては、「市ホームページ」や「広報ふかや」への掲載、啓発チラシの新聞折込、懸垂幕の掲出、広報車による巡回及び防災行政無線による放送などを実施しています。 ・国では、選挙権を18歳以上に引き下げることに合わせて、「主権者教育」を強化していく方針だと伺っています。 ・また、県の選管では、要望をいただいた学校へ何う「選挙啓発出前講座」を実施しており、市選管では、学校の生徒会や学級委員の選挙の際に本物の投票箱や記載台を貸し出しているため、ぜひ先生と相談してご活用いただき、選挙啓発にご協力をお願いします。 	行政委員会事務局	行政委員会事務局長		
22	22	幡羅中学校	プレミアム・アウトレットを活用した深谷市のPRについて	<ul style="list-style-type: none"> ・プレミアム・アウトレットができることになり、完成すれば多くの人が訪れ、経済効果が期待できます。 ・そこで、アウトレットに深谷市をPRするコーナーを設置することを提案します。例えば、深谷の郷土料理や深谷ネギを使った料理を販売したり、ふっかちゃんグッズを置いたり、ふっかちゃんを本コーナーに参加させるなどです。 ・また、秩父鉄道の永田駅からアウトレットを結ぶ定期バスを運行させれば、一層の集客に繋がると思います。 ・アウトレット建設にあたり深谷市のアピールや活性化に繋がるような政策として、どのようなことをお考えですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・花園IC拠点整備プロジェクトは、単にアウトレットモールを誘致するだけではなく、アウトレットモールの集客力を生かして深谷市をPRすることで、より一層の活性化を図ることを目的としています。 ・深谷市をPRするコーナーを設置してはという提案については、市としても、是非作りたいと考えています。 ・「永田駅」からアウトレットモールまでのバスの運行については、秩父鉄道と相談してアウトレットモールの目の前に新しい駅を作る計画です。 ・具体的な中身はこれからですが、議員のような若い方の意見も取り入れながら、深谷のよいところをPRできるようなものを計画してまいります。 	産業拠点整備室	産業拠点整備特命監		